

花と緑の情報をお届けします

Green Sketch

グリーンスケッチ



青と緑が

美しい季節へ

澄みきった青空と、大地に広がる色濃い緑が
美しいコントラストを描く季節の到来。

特集

「まちなかの緑花と地域活動」

- ◆ にいがた夏の散歩道 ユリ
- ◆ 植物に親しむ アジサイ
- ◆ 読者の広場
- ◆ 緑花センター掲示板



No. 35

2007 SUMMER



財団法人

新潟県都市緑花センター



にいがた「緑」の
百年物語に
参加しています。

特集

まちなかの緑花と地域活動

花と緑あふれる遊歩道



ラベンダー

まちなかの歩道などが花で彩られていると心が安らぎます。このような花壇は地域の町内会やボランティア団体などによって手入れされています。

今回は、排水路の再整備によってできた遊歩道での緑花活動をご紹介します。場所は新潟県庁に近い住宅地にあり、『ラベンダー通り』と名づけられた全長400mほどの遊歩道です。住宅地の中を通る遊歩道の花壇には、その名前のおり、ラベンダーが植栽されています。また、ところどころに設置されたベンチで休憩できるようになっており、地域の方々の散歩コースとして親しまれています。

この遊歩道のうち、新潟市立上山小学校に隣接した区域は、女池北グループが花の手入れの活動を行っています。グループの活動の中心となっている大竹さんからお話を伺いました。

活動にっして



活動のきっかけはなんですか

遊歩道を整備する話がでたころ、自治会の副会長を務めたことが、その後かわるきっかけとなりました。

この辺りは、平成10年の8・4水害で浸水し、ひどい被害を受けました。すでに遊歩道が整備されていましたが、この水害で遊歩道の植栽もほとんどがだめになってしまいました。近くに住んでいたことから、この遊歩道をも二度良くしたいとの思いで、関係機関に働きかけ、樹木が植えられることになりました。植えたい樹木の希望を伝え、樹木が植栽されましたが、花は何も無かったため、花を植えていくことから始めました。



活動を始めてから周囲の反応などはいかがでしたか？

遊歩道での活動を始めた頃に、隣接する上山小学校でも花壇をつくることになりました。学校が地域にボランティアを呼びかけ、退職された先生や地域の方で手入れをしています。遊歩道と学校花壇がL字型につながつて位置しており、植替えや草取り作業などを協働して行っています。

ここで活動していると、小学校の登下校の子供たちの元気な様子が見られたり、散歩の方が通りすがりに声をかけてくれたりと、地域の方とのコミュニケーションの機会がふえたと感じています。

そのほか、花壇の花苗は購入して植え替えているところも一部ありますが、地域の皆さんや近隣の方から家庭で育てた苗を分けていただいたり、植物の育て方も教わったりしています。



活動を継続していく秘訣や苦労、悩みなどはありますか

活動時間をつくることが大変ですが、早朝や夕方の時間を利用して手入れしています。近くに住んでいるため、いつでも来られることが良かったのではないかと考えています。水やりも散水チューブを使っていますが、夕方蛇口の栓を開けてから、時間を置いて十分に水が浸透した夜に水を止めにくるなど近くにいることでできています。

花壇の花を植え替えた後に、植物が採られてしまうことがあります。大勢の人に楽しんでもらいたいと思いますが、このようなことがあるととても残念です。



マーガレット



アジサイ



花の見せ方



縁取り



春の花壇の状況



14ヶ月後は緑で青々と茂る花壇

この遊歩道(延長約140m)の花壇には、およそ80種類の植物が植えられているそうです。これらの植物が春から秋にかけて開花し、通りを行きかう人の目を楽しませてくれます。

ハナスオウやハナミズキ、ムクゲ、アジサイなどの花の目立つ樹木が高木から中木、低木と植栽され、その間に宿根草などの草花が配置されています。草花は、歩道側に草丈の低い植物、奥の方に高い植物を配置して階段状に見せる工夫がされています。また、花壇の縁取りとして、草花を列状に植え、美しく修景しています。

遊歩道の植栽について



ハナカイドウ

四季を通じて楽しめる花壇にしています。子供たちが毎日登下校で通る場所なので、身近な花を知ることや植物が好きになるきっかけになればとも思いますが、たくさん植物を植えています。また、ここが地域の高齢者の団らんの場になればと思います。



花壇のテーマや今後の抱負を教えてください。

グループの中に自分より若い方がいるので、年齢的にあと数年したら次の方へバトンタッチして、活動を継続していつてもらいたいと思っています。

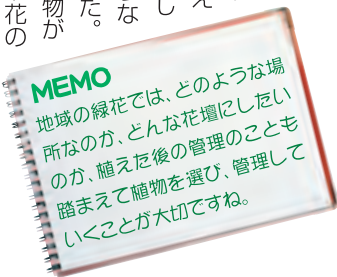
※女池北グループは、新潟市開発公社主催の平成18年度の緑花コンクールの地域部門で最優秀賞を受賞しました。



イトハハルシャキク

今回ご紹介した遊歩道は、誰もが利用する公共空間です。周辺は、住宅や集合住宅などが多い場所です。ここに様々な植物が植えられていることで、緑や花を楽しめること、また、口ごころの手入れによって植物が元気に育っているからこそ、緑や花のある場所が快適に感じられるのだと思います。

地域の憩いの場を提供するだけでなく、人と人のつながりのきっかけとなる地域の緑や花の空間が、これからもどんどん広がってほしいと思います。



花と緑あふれるまちづくりを推進します

当財団では、花と緑のまちづくりを推進するため、地域の緑花活動に助成する事業を行っています。

平成19年度
花と緑のパートナーづくり
事業申請団体募集

学校や地域住民、ボランティア団体などが都市部や観光地の公共施設を緑化し育成する際の樹木や花苗(多年草)購入費の助成を行う事業です。

この事業の申請には、対象要件を全て満たしていることが必要です。申請書類は先着順で随時受付していますが、予算額に達した場合は受付を終了致します。詳しくはお問い合わせください。

助成の対象経費

- 樹木購入費(支柱、肥料等の資材購入費を含む。)
- 草花の購入費(プランター及び肥料等の資材購入費を含む。ただし、以下のとおりとする。)
- ・草花は多年草に限る。1・2年草の植栽を行う場合は、助成対象経費の10%以内とする。
- ・植栽区域は当該年度の樹木植栽区域内とし、同一区域への助成は1回限りとする。
- ・プランターによる植栽を行う場合は、道路等のプランター以外による植栽が困難な場所に限り、プランターの容量は50リットル以上とする。

助成割合及び限度額

事業・植栽計画が複数年に及ぶ場合にあっては、3年を限度として継続して助成の申請をすることができる。

助成割合	助成限度額	対象施設
(1) 10/10以内	50万円	都市計画区域内の県管理施設及び小中学校
(2) 1/2以内	25万円	(1)以外の県管理施設及び市町村管理施設

その他注意事項

申請にあたっては、植栽場所の施設管理者の承諾書が必要となります。(道路、河川など法令等により植樹の条件や基準がありますので、植樹が可能か事前に施設管理者と協議してください。)

助成申請額は1万円単位とし、以下切捨てとする。



事業のお問い合わせ、資料請求は
(財)新潟県都市緑花センター業務課まで 025-257-8711

助成事業の要綱、申請様式は
ホームページでもご覧いただけます。http://www.greenery-niigata.or.jp

「ユリ」



ユ

リはユリ科ユリ属の球根植物です。大きな花を咲かせるユリ。日本には15種ほどが自生しています。

日本に生育する原種のユリはとても美しく、世界中から羨望され、第二次大戦前まではテッポウユリ、カノコユリ、ヤマユリなどが山取りされて、多量に輸出されていたほどです。一般に知られている、カサブラシカ“など多くの園芸品種は、これらが基になって外国で改良されたものです。交配技術の進歩により以前はできなかった異種間の交配によって生まれた品種もたくさんあります。

ユリの園芸品種は現在、大きく分けると、ヤマユリ型のオリエンタルハイブリッド、スカシユリ型のアジアテックハイブリッド、テッポウユリ型のロンギフロラムハイブリッドの3グループがあります。新潟県はユリの切花の生産量は全国第3位、球根の生産量は全国第4位です。

新潟県産のユリの切花は、スカシユリ、オリエンタル系ユリともにほぼ一年中出荷され、ピークは6月中旬から7月いっぱいまでです。県内最大の産地は旧堀之内町で、県内出荷量の6〜7割を占めています。

あなただけの夏発見

SANPOMICHI にいがた夏の散歩道

新潟県の見所紹介

●国営越後丘陵公園（長岡市）

北陸地方唯一の国営公園で、120haの広大な敷地と豊かな自然が魅力です。園内には500㎡のゆり園があります。19品種約1万本のユリを3つのエリアに分けており、そのうちの1ヶ所には今まであまり見ることのできなくなった新潟県で作出された7品種2480株を見ることができます。入園は有料です。休園日等詳しくは直接お問い合わせください。

交通アクセス 関越道長岡ICより車約10分、JR長岡駅より公園駐車場（バス停）までバス約36分



住所：長岡市宮本東方町字中山1921-2
問い合わせ：TEL 0250-24-3777
<http://www.hrr.mlit.go.jp/echigo/>

見頃
6月下旬
から
7月上旬



カンヌ



さど美人

●その他（月岡公園）

旧堀之内町は花き栽培では全国的にも有名で、特にユリの切花では全国一の出荷量を誇ります。花き公園がユリの見所として有名でしたが、中越地震の影響で月岡公園に再整備されることになりました。今年では球根を移設したため残念ながら見ることはできませんが、来年6月中旬が見ごろとなるとのことです。

交通アクセス 関越道堀之内ICより車約10分、JR越後堀之内駅より車約5分



花き公園



住所：新潟県魚沼市堀之内

見頃は例年の目安です。お出かけの際は、各問い合わせ先にご確認ください。



アジサイの育て方・楽しみ方

夏の季語にもなっているアジサイは日本を代表する丈夫な花木ですが、意外とその性質はよく理解されていない面があるようです。ポイントを理解して十分楽しみたいですね。

アジサイの仲間

アジサイの仲間は世界に約30種ほどあるといわれています。



近年は北米原産のカシワバアジサイやアナベルなどもよく見られるようになりましたが、ひろく育てられているのは日本原産のガクアジサイ、アジサイそれにヤマアジサイの品種が多く、ハイドランジア（西洋アジサイ）と呼ばれるものも、これらが欧米へ渡って改良が加えられて里帰りしたものです。



花の色

きれいな青花の株を手に入れて咲かせてみたら冴えない色の花が咲いた、というような話がよくありますが、アジサイの花の色は土の性質や肥料の種類などによって変わることが知られています。

基本的には青色の品種は酸性の土で、赤の品種は極弱い酸性から中性で、白はそれらに関係なく本来の色がでるので、育てる土はどんな花色の品種か、によって調整しましょう。



剪定

「アジサイの花が咲かない」という原因の多くは、圧倒的にこの剪定にあります。ポイントは『花後の剪定が遅れないこと』です。

花時に枝を見ると、昨年のも木質化した枝から今年になって伸びた緑色の枝先に花がついている枝とついていない枝が見られますが、花がついていない枝は、剪定の遅れや栄養条件の不良などが原因で、花になる芽（花芽）ができる10月頃までに十分な芽の成長が出来なかった枝です。

アジサイの花は、咲き終わってもバラなどのように花が散り落ちることがないので、剪定が遅れがちになることが多いのですが、7月末までには済ませましょう。

一般の落葉樹の剪定と同じように秋に葉が落ちたから剪定すると、出来た花芽を切り落とすことになり、次の年に花が咲かないのです。



木質化した枝

植え場所

丈夫な花木ですから、育てるだけならばあまり難しいことを考える必要はありません。アジサイやガクアジサイの類は葉が厚く、日当たりがよいところのほうが花着きがよいのですが、ヤマアジサイの仲間は葉が薄くて日焼けし易いので、半日陰の乾きすぎないところが向いています。種類によって植える場所を考えましょう。

水やり

生育中は乾きすぎを嫌います。とくに鉢植えの花時の水切れはダメージが大きいので気をつけましょう。また、葉質が薄いヤマアジサイの仲間は、梅雨明け後の高温乾燥期にハダニの被害を受けやすいので、とくに注意が必要です。

挿し木

殖やすにはさし木が簡単です。6～7月に新梢を鹿沼土の細粒などに挿せば1ヶ月ほどで発根します。葉は半分くらいにして挿すとよいでしょう。先端は頂芽挿しにします。挿し終わったら大きな鉢などに入れてポリ袋で覆い、なるべく明るい日陰に置くと、発根するまでほとんど水をやる必要がありません。

調整した挿し穂の状態



切り口が柔らかいときは水平に切る。

挿し床



挿し木状況



鹿沼土（細粒）を10cmくらい入れた鉢を用土の表面ひたひたの深さに水を入れた中に置いて、3cmくらいの深さに挿す。挿し終わったら引き上げると切り口が用土と密着する。

養生



適当な容器に入れてポリ袋をかぶせて縛り、なるべく明るい日陰に置く。



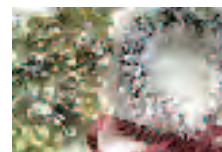
アジサイの花の楽しみ方

アジサイの花のリースづくり

ご家庭で育てたアジサイの花をドライフラワーにして、リースをつくってみましょう。

用意するもの

材料:乾燥させたアジサイ、麻、リース、リボン、ラフィア
道具:はさみ、木工用ボンド



作り方

④リース全体に花材をついたら完成です。

③花を小さく切り分け、木工用ボンドでリースにとめていく。リースの内・外側も忘れずに花材をつけましょう。

②リースを吊り下げるためのリボンを裏側につける。

①リース全体に麻を巻きつける。(麻がうまく巻けない場合は、ラフィアでしばり、固定する。)

★好みに木の実や小物を飾りつけてください。小物はワイヤーでくくりつければ交換しやすく、季節ごとに模様替えしながら楽しめます。
★できあがったリースは風通しの良い場所に飾りましょう。



今回のアジサイのリースは、昨年スポーツ公園で開催した花と緑の教室でつくられたものです。当センターの花と緑のアドバイザーの星優子先生から指導していただきました。

ドライフラワーのつくりかた

- 花や葉がなるべく重ならないように束ね、風通しの良い場所につるす。
- ごく少量の水をコップなどに入れ、1~2週間挿しておき、少しずつ乾燥させる。花を飾って楽しむうちにドライにすることができる。

県立植物園 花と緑の相談コーナーのご案内

新潟市秋葉区金津(旧新津市)の県立植物園では花と緑の相談コーナーを設けています。

今回『植物に親しむ』の記事を担当していただいた片山芳宣先生が花と緑の相談コーナーの専門相談員として、花と緑の栽培・管理技術などに関する皆様の相談をお待ちしています。

【相談日】

土、日曜日の11:00~15:00(12:00~13:00は休憩)

※都合により相談日が変更になる場合がございます。

新潟県立植物園 TEL:0250-24-6465 までお問い合わせください。



[プロフィール]昭和36年4月から平成11年3月まで、県内の農業高校において教鞭を執られました。その後、(有)サントピアワールド・安田フラワーガーデン顧問や新潟テクノスクール造園科の非常勤講師を務められました。また、平成6年から平成16年3月まで、「NHK趣味の園芸」北国の管理作業コーナーの東北(日本海側)・北陸の部分を執筆されました。

読者の広場

新しい苗を購入し、植えて楽しむことも好きですが、花が終わっても冬をなんとか越して、また新芽がではじめるのを見るのも好きです。自分で育てると花は少し小さくなるかもしれませんが、嬉しさは2倍です。花が終わり、お店の片隅に置かれているのを再生するのも大好きな私です。

●4月19日アンケートより ●加茂市 山際さん

植物は愛情をかけて育てると、それに応えてくれるのが嬉しいですね。

我が家の庭でも、たくさんの花々が咲いてくれ、とても嬉しく幸せな今日この頃。この冊子を図書館でもらい、美しいカラー写真がたくさんでさらに幸せな気持ちです。

●4月26日アンケートより ●新潟市 海津さん

冊子を手にとっていただき、ありがとうございました。いつも皆さまからの声に励まされます。これからも良い誌面づくりに頑張りたいと思います。

ゴールデンウィークは花を見に、県内各地へ足を運びました。山本山高原へは、菜の花を見に行き、千秋が原では色とりどりの寄せ植えにうっとりみとれてしまいました。公園で寝転がり、緑の木々のむこうに広がる青空を眺めて心身ともにリフレッシュ!!また1週間頑張れそうです。

●5月8日アンケートより ●魚沼市 大桃さん

春は特に花の見所が数多くありますよね。皆様からの地域の花の見所やおすすめの公園の口コミ情報をお待ちしています。

今年も楽しみにしていたユリノキのあの可愛い花。前号の『何の花?』で取り上げられていましたが、かつて街路樹にこの季節オレンジ色の花が咲いていて必死で図鑑を調べたことを思い出しました。

●5月8日アンケートより ●長岡市 二澤さん

図鑑で一所懸命調べて名前がわかると嬉しくなりますよね。ユリノキは5、6月頃にチューリップに似た花をつけますが、高いところに咲くので目立ちません。秋の黄葉もきれいです。

読者の広場 おたより募集!

「Green Sketch」では読者のみなさまから花や緑に関するおたよりを募集しています。字数は300字以内なら何字でも構いません。ご自慢のお写真の投稿も大歓迎!!住所氏名、電話番号を明記の上、下記までお寄せください。掲載にあたり趣旨は変えませんが若干の手直しをさせていただきますことがあります。また、原稿・写真の返却、採否のお答えはいたしませんのであらかじめご了承ください。なお、掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!!どしどしお寄せください。

宛先

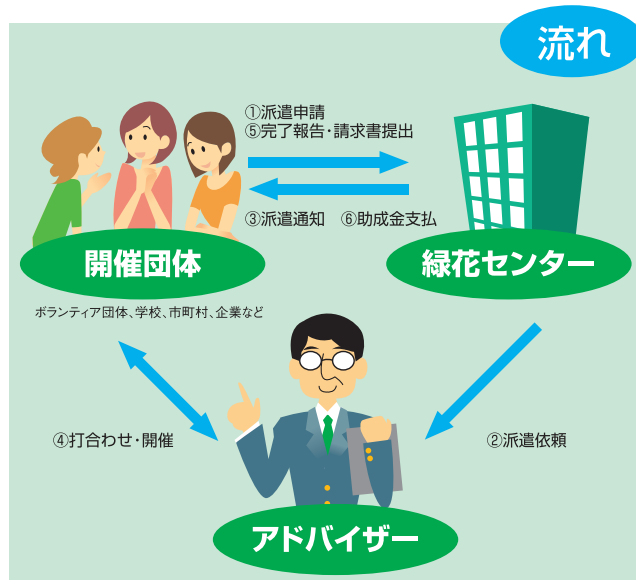
〒950-0933 新潟市中央区清五郎58番地
(財)新潟県都市緑花センター 情報誌「読者の広場」係
FAX 025-257-8766
e-mail center@greenery-niigata.or.jp
(e-mailでのおたよりは添付形式にせずにお送りください)

花と緑の専門家を派遣します

花と緑のアドバイザー派遣制度の申請団体募集中!

市町村や学校、緑花団体、町内会等が緑花講習会や緑化講座、緑化学習会、自然観察会などを開催する際、講師を派遣するとともに、講師への謝金、旅費の所要額を助成する事業です。

派遣を希望する団体は、申請書に内容、開催日時、場所など必要事項を記入し、提出していただきます。申請書を受けて当センターより開催内容に適した専門家を派遣します。



申請から助成金交付までの流れは①から⑤の番号順となります。

事業の詳しいお問い合わせ、資料請求は
(財)新潟県都市緑花センター業務課まで

TEL:025-257-8711

助成事業の要綱、申請様式はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.greenery-niigata.or.jp>

植 物 ク イ ズ

写真は何の花でしょう。夏に花が咲くアオイ科の中国原産の落葉低木です。花は朝開いて夕方にはしぼんでしまいます。

①ムクゲ

②ヒメシャラ

③キョウチクトウ



答えを綴り込みのアンケートハガキにご記入ください。

正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈します。

クイズのメ切りは8月31日(必着)です。

クイズの答えと当選者は次号(9月発行予定)に掲載します。

34号植物クイズ当選者発表

正解は②サトイモ科でした。

当選者は以下の方々です。おめでとうございます。

真貝 和子さん (柏崎市) 丸山 増雄さん (三条市)
加藤 和夫さん (新潟市) 坂爪 眞里子さん (新潟市)
北岡 美代子さん (上越市)

公園ニュース

県立紫雲寺記念公園 おすすめ情報

緑花 センター 掲示板

このコーナーでは、緑花センターの事業紹介や緑花センターが指定管理者となっている県立公園の情報をお届けします。

緑花センター事務局からのお知らせ

第4回 県立都市公園・植物園写真コンテスト開催!

新 潟県内の県立都市公園を対象とした写真コンテストを開催します。公園の魅力を感じさせる風景や植物のさまざまな表情をとらえ、公園を広くアピールできる写真作品を募集しています。

皆様のご応募お待ちしております。

対象公園：県立鳥屋野潟公園（女池地区、鐘木地区）、新潟県スポーツ公園、県立紫雲寺記念公園、県立植物園、県立大潟水と森公園、奥只見レクリエーション公園（大湯地域、浅草岳地域、小出地域、浦佐地域、道光・根小屋地域、須原地域）、県立島見緑地・聖籠緑地

受付期間

平成19年9月3日（月）から平成19年9月14日（金）必着（受付期間以前に撮影された作品も応募できます。）詳しくはお問い合わせください。ホームページでもご覧いただけます。

夏 休みや行楽シーズンにおすすめのバーベキュー施設をご紹介します。松林に囲まれたバーベキュー広場には、大小7卓のバーベキュー卓があります。雨よけのテント屋根が設置され、不意の雨でも濡れる心配はありません。

バーベキューの燃料は、公園管理で伐採された松を園内の炭焼き窯で炭にしたものを使用しています。緑の中、友人・ご家族を囲んで炭火で食べるバーベキューは格別です。また、炊事施設では、窯が4つあり、鍋の煮炊きができます。ご利用に際して、炭の火おこし・火の始末は公園側で行いますのでご安心ください。そのほか広い園内にはアスレチックやふわふわドームなどの遊具や芝生広場、温泉、海水浴場が近くにあつて子供から大人まで楽しめます。



- 利用期間：4月から11月末まで（午前10時～午後4時）
- 利用方法：利用申し込みが必要です（電話予約可）
- 利用料金：バーベキュー1卓1,000円（2時間）
（燃料費・鉄板使用・消耗品等負担費）

*食材は各自でご用意ください。公園内売店でも材料を予約販売いたします。
*炊事施設は窯1箇所につき500円（燃料費：炭1袋）です。

当センターが管理している公園の詳細な情報はお問い合わせください。また、ホームページでもご覧いただけます。

- 新潟県スポーツ公園 >> TEL 025-286-1080 <http://toyanogata.greenery-niigata.or.jp>
- 県立紫雲寺記念公園 >> TEL 0254-41-3740 <http://shijunji.greenery-niigata.or.jp>
- 県立大潟水と森公園 >> TEL 025-534-6190 <http://ogata.greenery-niigata.or.jp>
- 県立植物園 >> TEL 0250-24-6465 <http://botanical.greenery-niigata.or.jp>

財団の公益事業は基金の運用果実により行われます。

当センターは県・市町村及び県民のみなさまから頂いた寄付金より基金を造成しており、その基金を安全・確実な方法で運用した運用益（果実）により緑花の推進事業を行っています。

寄付のお問い合わせ先 （財）新潟県都市緑花センター 総務課宛

- 寄付者紹介（平成19年4月～6月まで・敬称略）
社団法人道路緑化保全協会
基金の設立・寄付金等に御協力いただいたみなさまに厚くお礼申し上げます。

グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、主な図書館、病院などに配布しています。直接配布を希望の方は下記連絡先「情報誌係」までご連絡ください。

財団法人 新潟県都市緑花センター

950-0933 新潟市中央区清五郎58番地
TEL 025-257-8711 FAX 025-257-8766
E-mail center@greenery-niigata.or.jp URL <http://www.greenery-niigata.or.jp>



登録範囲は、事務局、鳥屋野潟スポーツ公園事務所（園地）、紫雲寺記念公園事務所、県立植物園です。



5年ハルボ発売 100%再生紙を使用



印刷にやさしい大豆インキで印刷しています